

2012年3月12日

いろいろな分野で活躍する「冷凍・冷却技術」の専門技術誌です。

**「冷凍」誌上に、「熱交換器」広告掲載のお願い**

**あなたの会社の最新技術を紹介しませんか？**

**貴社のご希望月号に広告掲載が出来ます！**

次世代冷媒、二次冷媒、超臨界圧・凝縮・沸騰伝熱、  
伝熱促進・熱抵抗低減、冷凍機油や不純物の影響、  
省冷媒化、熱交換器設計法、熱交換器とシステム性能

公益社団法人日本冷凍空調学会専属広告代理店 **理工企画株式会社**

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町 1-6-12

電話 03-3246-1261 FAX 03-3241-2296

data@rikoh-kikaku.co.jp <http://www.rikoh-kikaku.co.jp/>

拝啓 貴社 益々ご隆昌の段大慶に存じます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

学会誌「冷凍」は「熱交換器」について企画を、いたします。

冷媒によるオゾン層破壊や地球温暖化、冷凍機・ヒートポンプの普及に伴うエネルギー消費量の増加など冷凍空調に関連する急務の問題を解決するために、自然冷媒の使用や冷凍機・ヒートポンプの高性能化など、環境負荷低減の技術革新が精力的に進められています。その中でも、冷凍機・ヒートポンプの主要要素機器である熱交換器の高性能化、高機能化、コンパクト化の問題が極めて重要な課題の一つです。

学会年次大会でも、熱交換器に関するオーガナイズドセッションを中心として、熱交換器に関わる多数の研究・技術開発が発表されています。 敬 具

### 「冷凍空調学会の研究・活動分野」

#### <機器分野>

圧縮機、熱交換器、自動制御機器、駆動機器・インバータ、送風機、遠心分離機、  
容積冷凍機、空調機器、暖房・給湯機器、その他関連機器、特殊冷凍機、  
圧縮機・冷凍空調装置の性能試験と計測機器、設備施工

#### <冷凍空調応用分野>

空気調和の定義、快適空気調和、産業空気調和、産業冷凍応用」装置

# 「冷凍」＜熱交換器＞ 広告掲載申込書

理工企画株式会社 行 (FAX 03-3241-2296)

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町 1-6-12

(hp)

(A) 普通頁・年 3 回・1 頁 (合計¥234,900.-) 掲載申込 [ ]  
(定価=87,000.-) (10%割引広告掲載料金単価¥78,300.-)

(B) 普通頁・年 1 回・1 頁 (¥78,300.-) 掲載申込 [ ]  
(定価=87,000.-) (10%割引広告掲載料金)

(C) 普通頁・年 3 回・1/2 頁 (合計¥135,000.-) 掲載申込 [ ]  
(定価=50,000.-) (10%割引広告掲載料金単価¥45,000.-)

(D) 普通頁・年 1 回・1/2 頁 (¥45,000.-) 掲載申込 [ ]  
(定価=50,000.-) (10%割引広告掲載料金)

(消費税は別途加算)

(1) 広告掲載原稿を(CD)で納入します。 [ ]

(2) 広告掲載原稿を、メールで送信します。 [ ]

\* 送信先メールアドレス: data@rikoh-kikaku.co.jp

\* 出力ゲラ(刷り見本)をFAXしてください。(FAX 03-3241-2296)

(3) 広告は掲載しません。 [ ]

(4) 見本誌を希望。 [ ]

● 広告申込・広告原稿締切日は・・・ご申込頂いた時点で、ご相談いたします。

● 貴社のご希望月号に広告掲載が出来ます ● 毎月10日締切日

(5) 申込: 2012年 6月号の原稿締切日は・・・2012年 5月10日 [ ]

(6) 申込: 2012年 7月号の原稿締切日は・・・2012年 6月10日 [ ]

(7) 申込: 2012年 8月号の原稿締切日は・・・2012年 7月10日 [ ]

(8) 申込: 2012年 9月号の原稿締切日は・・・2012年 8月10日 [ ]

上記該当の[ ]に、○印をご記入下さい。

(貴社名)

(ご担当名)

(TEL)

(FAX)

(E-mail:)

## ☆広告詳細

- 発行所 公益社団法人日本冷凍空調学会
- 誌名 「冷 凍」
- 発行日 当月25日
- 広告申込締切日 前月 5日
- 原稿締切日 前月10日
- 線数 1色:133線・膜面下・ポジフィルム
- 広告面寸法 左開き  
1 頁:天地260mm×左右180mm  
1/2 頁:天地125mm×左右180mm
- 色刷り 2 色刷り / 4 色刷り・・・お問い合わせ下さい。

## ●冷凍技士について● < 冷凍空調技士>・<食品冷凍技士>

当学会の認定資格の「冷凍空調技士（一種・二種）」は、冷凍・空調設備の設計、製作、施工に従事する優秀な技術者に与えられる資格で、50年以上の長い歴史をもち、既に3千名余の技術者が冷凍空調分野で活躍しています。

また、高圧ガス保安協会が行う保安確認講習を経て、冷凍空調工事保安管理者の資格要件としても認定されています。

（冷凍空調技士一種と二種で認定区分が異なりますのでご注意ください）

「食品冷凍技士」は食品の低温による加工、品質保全に携わる技術者を対象とした40年以上の歴史をもつ資格制度ですが、単に処理加工のみではなく、食品冷凍技術を開発、応用する研究者製造工程に携わるエンジニア、流通過程の品質管理、検査に従事する優秀な技術者に与えられる資格です。

## ●原稿製作について、及び原稿送付先

\* ご希望により原稿製作費の見積書を提出いたします。

\* 版下支給の場合は、ポジフィルム製作費が別途かかります。

\* 生原稿から製作する場合は、別途実費原稿製作費がかかります。

\* メール及びデータ入稿の場合は、ポジフィルム製作費が別途かかります。

（基準料金 ¥4,500.-から¥5,500.-です。）

\* メールでの送信先は：[data@rikoh-kikaku.co.jp](mailto:data@rikoh-kikaku.co.jp)

①メールでのデータの容量は3～5MB未満に抑えてください。

②重い場合は、宅ファイル便などのファイル交換システムを利用して下さい。

③又は、CDをお送り下さい。

## 公益社団法人日本冷凍空調学会とは

公益社団法人 日本冷凍空調学会は、大正14年に日本冷凍協会として、冷凍・冷蔵に関連する学術技術の発展と普及とを目的として設立以来、わが国の冷凍分野における唯一の公益法人として80年におよぶ歴史を歩んでおります。また、その目的を達成させるべく

1) 調査、研究、指導、業績の表彰及び資格の認定

2) 講演会、懇談会、講習会、見学会などの開催

3) 会誌および刊行物の発行

1. 国際冷凍協会との連絡

2. 通信教育の実施

など幅広い事業を展開しており、冷凍・空調機械技術と、食品、エネルギー、環境問題などの周辺技術に関する振興を目指して活動しております。

## 日本冷凍空調学会のあゆみ

1925年(大正14年) 日本冷凍協会設立認可

1930年(昭和5年) 社団法人認可(農林省水産庁)

1937年(昭和12年) 国際冷凍協会(IIR) 日本研究委員会発足(日本側窓口となる)

1956年(昭和31年) 冷凍技術士制度発足  
(昭和32年に冷凍技士、昭和37年に冷凍空調技士と改め)

1962年(昭和37年) 月刊”冷凍空調技術”創刊(1984年”冷凍”と合併し廃刊)

1966年(昭和41年) 食品冷凍技術士制度発足

1972年(昭和47年) 第1回学術講演会開催

1973年(昭和48年) 日本冷凍協会賞制度発足(1974年第1回学術賞表彰実施)

1978年(昭和53年) ASHRAEの International Associate(国際友好団体)に加入

1980年(昭和55年) 日本冷凍協会(第1回技術賞)表彰実施

1984年(昭和59年) ”日本冷凍協会論文集”創刊

1990年(平成2年) 通信教育「初級冷凍空調講座」開講

1997年(平成9年) 社団法人 日本冷凍空調学会と名称変更

2005年(平成17年) 韓国大韓設備工学会(SAREK)と協定を結ぶ

2006年(平成18年) アジア学術賞(AAA)表彰開始

2011年 2011年3月22日 内閣総理大臣の公益認定を受けて、平成23年4月1日より  
(平成23年) 公益社団法人 日本冷凍空調学会として再出発する

## 会員の特典

学会誌「冷凍」を毎月お届けします。

学会誌「冷凍」: 冷凍・空調機械技術と、食品、エネルギー、環境など周辺技術に関する最新情報を満載した月刊誌

過去に発行された「学会誌」や「論文集」が掲載された「会員専用のホームページ」が閲覧できます

本学会発行図書が「会員価格」で購入できます。

学会が企画した見学会、シンポジウム、講習会など各種イベントに「会員価格」で参加できます。

個人会員は年次大会に「会員価格で」参加できます。

学会内の蔵書(関係団体及び海外の雑誌、書籍)が閲覧できます。  
(※学会の会議室の使用状況を事前に確認下さい。会議中は使用できません。)

## 資格認定

技術者の養成および技術者の企業内外での評価アップのため、以下の資格認定を行っています。

<b>冷凍空調技士</b>	冷凍空調関係の設計・施工業務に携わる方に与えられる資格です。さらに下記の認定技術取得要件にもなっています。
	●冷凍空調工事保安管理者 ●冷媒回収技術者
<b>食品冷凍技士</b>	食品の低温による加工・処理・品質保全の技術に携わる有能な技術者に与えられる資格です。

## 冷凍技士について < 冷凍空調技士 > ・ < 食品冷凍技士 >

当学会の認定資格の「**冷凍空調技士(一種・二種)**」は、冷凍・空調設備の設計、製作、施工に従事する優秀な技術者に与えられる資格で、50年以上の長い歴史をもち、既に3千名余の技術者が冷凍空調分野で活躍しています。

また、高圧ガス保安協会が行う保安確認講習を経て、[冷凍空調工事保安管理者](#)の資格要件としても認定されています。(冷凍空調技士一種と二種で認定区分が異なりますのでご注意ください)

「**食品冷凍技士**」は食品の低温による加工、品質保全に携わる技術者を対象とした40年以上の歴史をもつ資格制度ですが、単に処理加工のみではなく、食品冷凍技術を開発、応用する研究者製造工程に携わるエンジニア、流通過程の品質管理、検査に従事する優秀な技術者に与えられる資格です。